



小糸井の流れ



Tomakomai-shi KAWAZOE-cho-4-5-1 Tel 72-3817 Fax 72-3839 R4.4.27 No.2

常に“心の充電”を

校長 東 峰 秀 樹

「おなか为空いて力が出ない…」ということのないように、朝ご飯をしっかりと食べて、パワー満タンで登校してくださいね。」

入学式の中で、新1年生と交わした“校長先生とのお約束”の一つ。元気なあいさつを交わしながら笑顔で校門をくぐり、授業中も生き生きと学ぶ姿から、しっかりと約束を守ってくれていることが伝わります。当初は付き添ってくれたお母さんと離れがたそうな様子を見せていた子も、今では一人で登校できるようになりました。何事も「はじめの一步」を踏み出すには大きな勇気を要しますが、その力を生み出すパワーを体いっぱいみなぎらせて頑張る姿に、胸が熱くなります。

さて、新学期がスタートして2週間あまり。一つ学年が上がり、「なりたい自分、ありたい自分」を実現するために目標を立て、子どもたちは意識と意欲を高くもって、生き生きと学校生活を過ごしています。全てが順風満帆、問題なく達成できればよいのですが、当然のことながら、大なり小なり様々な課題・障壁が眼前に現れるもの。その際、いかにして当初の気持ちを持続させながら粘り強く努力し、頑張れるか…。この大事な分岐点を迎えた子どもたちに必要なことは、子どもたちの心のパワーを満タンにさせる“やる気スイッチ”を、大人が押してあげることと考えます。

“やる気スイッチ”…よく使われる言葉ですが、ではどこにあるのか？と悩まれている方も多いのではないのでしょうか。かくいう私も、自分の娘に対しては、なかなか効果的に押せてないというのが実情です（反省）。それでも、愛する子どものことを思い、かけ続ける温かな言葉が何かしら心の琴線に響き、突き動く原動力となることが往々にしてあります。その言葉かけに関する2つのエピソードを紹介します。

小学校3年生の時、「いただきます」の号令がかけられず、みんなからも、担任教師からも責められ、彼は自信を失っていました。この自信を取り戻すのは子どもにとって大変なこと。そんな自尊感情の低い少年に転機が訪れたのは5年生の時でした。

学芸会の主役決めの際、「おまえやれば」「そうだ、おまえがやれ」とからかい半分の言葉がかけられたのです。うつむいていた、そのとき。

「やっでごらんさい、あなたなら必ずできます。」

大学を出たての新任女性教師の一言で、誰もが予想しなかった主役が決定したのです。少年は先生の期待に応えたいと必死でセリフの練習をしました。

当日、少年は震える足を床に押しつけながら、第一声をはき出しました。その後のことはよく覚えていません。ただ幕がおりた後、先生や級友が一斉に駆け寄り、「頑張ったね、よくやった」などと口々に褒めてくれました。少年は、このことをきっかけに自尊感情を高めていくのです。

その後少年は教師になり、やがて指導主事になりました…（略）…。

（平成23年「初等教育資料」文科省教育課程調査官 杉田 洋氏のコラムより引用）

（ドラえもん）のび太君はテストでよい点を取れず、宿題を忘れて怒られ、しょんぼりしていると、先生が「人間の目が前に付いているのは前を見て進めということ。のび太君も前を見て進めばいいんだ。」と声をかけます。感動したのび太は家に帰ってお母さんに言うと、「そんなこと言っていないで、テスト見せなさい」と怒られ、またしょぼんとします。

そんなのび太にドラえもんは秘密兵器を出してくれます。それは「自信ヘルメット」。かぶると何でも自信に変わるので…（略）…。ある日、のび太が登校拒否になりそうになって欠席届を書こうとするのですが欠席という字がわからなくて、欠席届も書けない自分って一体何だろうと悩みます。そこへドラえもんが来て「何をそんなに悩んでいるの」と聞くのです。訳を話すとドラえもんは「はじめてん」という薬を入れてくれます。するとこのび太は1年生の頃のはじめの世界に戻ります。

「のびちゃん、この新しいランドセルを背負って学校に行くのよ」「お友達がいっぱいいるわよ。」と言われ、のび太君はそれが嬉しくて、はじめの感動をもって学校生活を送るのです…（略）…。

「自信ヘルメット」は子どもがやる気になる言葉かけ。大人は常に「自信マイク」で語りかけるというか、言葉がやる気になれる言葉を届けてあげるのが大事なのだと思います…（略）…。

（「若い母親と先生たちへのメッセージ」笠原紀久恵氏 著より引用）

（裏面へ続く）

私たち大人が大切にしたいこと、しなければならないことは、子どもの今の心の持ち様や置かれている状況・立場をしっかりと把握した上で、掛ける言葉を選択すること。そして、その言葉で、子どもたちのやる気スイッチと子どもたちの背中を押してあげることです。

時には愛ある叱咤激励、叱責が必要な場面もあります。その言葉で、奮い立ち、高みを目指すこともできるでしょう。

時には、全身を抱きしめてくれるような、温かく柔らかな言葉かけが必要な状況もあります。その言葉で、安心し、次の一歩を踏み出せることもあるでしょう。

共育のパートナーである保護者の皆様と共に、私たち教職員は、泉野っ子の心と体にエネルギーを注ぎ続ける、常に心の充電をし続ける存在でありたい、そう思いを強くしています。

1年後一。達成感と自信に満ちた笑顔と共に、大きな成長を遂げた子どもたちに出会えることを信じて。



お子さんをお車で送迎する際のお願い

事情によりお車でお子さんの送迎をされる場合は、下記の点についてご留意願います。

◇交差点や横断歩道から5m以内は道路交通法により駐停車禁止になっています。(斜線で示した部分)また、近隣住宅の車両の出入りの妨げにもなりますので、学校前の道路への駐停車はお控えください。

◇駐停車する場合は、PTA駐車を乗降場所としてご利用ください。なお、駐車場入口付近は児童が通行しますので、徐行する等充分にお気を付けてください。

以上、ご協力をお願いいたします。



学校評議員の紹介

様 元PTA会長
 様 主任児童委員
 様 主任児童委員

皆さん昨年度より継続となります。様々な学校行事や地域行事等を通じ、本校の児童や教育活動に対するご意見、ご助言をいただきます。

◆◆ 5月の学校行事 ◆◆

- 2月 開校記念日
- 3火 憲法記念日
- 4水 みどりの日
- 5木 こどもの日
- 6金 知能検査(3年) 図書館開館
- 9月 1年生5時間授業開始
メディアウィーク(～13日)
キャリア・パスポート配付日
- 10火 1年生を迎える会(1, 3, 5年)
- 11水 1年生を迎える会(1, 2, 4, 6年)
PTA第2回役員会
- 12木 避難訓練(火災)
児童委員会③ 尿検査2次
- 13金 避難訓練予備日
キャリア・パスポート回収日
- 17火 2年6時間開始
体力向上のための取組開始
内科検診(2, 4年)
教育相談日① P会費納入日①
- 19木 3年学力テスト(国算)
児童委員会④ P会費納入日②
耳鼻科検診(1, 4年)
- 20金 遠足(1～4年)
交通安全教室(5, 6年)
- 23月 クラブ①
- 24火 内科検診(6年) P会費納入日③
- 25水 歯科検診
- 26木 児童委員会⑤ P会費納入日④
第1回運営委員会
- 27金 遠足予備日
- 30月 クラブ② 外清掃
教材費納入週間(1～3年)
50m走(～6月17日)
- 31火 交通安全教室(3, 4年)



【旅行のお土産等についてのお願い】

本校では、食物アレルギーの心配や経済的負担の懸念から、お土産等のお心遣いをご遠慮しております。お土産話を聞かせていただくことで十分ですので、物品についてはご遠慮願います。併せて、転出される際の学級児童へのお心遣いも同様に考えております。

ありがとうございます

・泉野イーグルスの皆さんからペットボトルキャップ10kgの寄贈がありました。